

使用レジストレーションメニュー

1-02-16: 6/8 マーチングバンド

プリセット Preset

	ボイスディスプレイ ◀1▶	ボイスディスプレイ ▶2▶	リズム	フットスイッチ	
	ボイスディスプレイ ◀1▶ 上鍵盤1 : プラスウィンド ON リード1 : マルティトニック ON 下鍵盤1 : ウッドウインド4 ON ペダル1 : フェード 1 ON	ボイスディスプレイ ▶2▶ 上鍵盤2 : トロンボーンSec2 ON リード2 : プラスSec 6 OFF 下鍵盤2 : ホルン 1&3 ON ペダル2 : プラスベース 2 OFF	マーチ:16 シンプル 6/8 マーチ メイン/フィルイン C	フットスイッチ(レフト) ▶3▶ モード リズム 設定 X10	テンポ=122

レジスト作成 Making Registration

=変更なし

	ボイスディスプレイ ◀1▶	ボイスディスプレイ ▶2▶	リズム		
M1		ボイスディスプレイ ▶2▶ 上鍵盤2 : トロンボーンSec2 ON リード2 : プラスSec 6 ON 下鍵盤2 : ホルン 1&3 ON ペダル2 : プラスベース 2 OFF	Let's Try! ① フィルインメモリー: ブレイク(点灯)	ABC/MOC ABC+1 072/ABC ドラム OFF ベース OFF MOE+1 OFF	Let's Try! ② リズム S 6/8 マーチ ▶3▶ キック ON ドラム ON モード1 ON モード2 ON
M2	ボイスディスプレイ ◀1▶ 上鍵盤1 : アルトホルン1 ON リード1 : ウッドウインド4 ON 下鍵盤1 : ウッドウインド4 ON ペダル1 : フェード 1 ON	ボイスディスプレイ ▶2▶ 上鍵盤2 : トロンボーンSec2 OFF リード2 : プラスSec 6 OFF 下鍵盤2 : ホルン 1&3 OFF ペダル2 : プラスベース 2 OFF	フィルインメモリー: C(点滅)		上鍵盤1 : ウッドウインド/ フルートカテゴリーの 42:フル ート&オーボエ リード 1:39:ウッドウインド 4 に変更
M3		ボイスディスプレイ ▶2▶ 上鍵盤2 : トロンボーンSec2 OFF リード2 : プラスSec 6 ON 下鍵盤2 : ホルン 1&3 ON ペダル2 : プラスベース 2 OFF	フィルインメモリー: D(点滅)		
M4	※M1 より変更	ボイスディスプレイ ▶2▶ 上鍵盤2 : トロンボーンSec2 ON リード2 : プラスSec 6 ON 下鍵盤2 : ホルン 1&3 ON ペダル2 : プラスベース 2 ON	フィルインメモリー: D(点滅)		リズム S 6/8 マーチ ▶3▶ モード1 OFF モード2 ON モード3 ON
M5				フットスイッチ(レフト) エンディング 3	

Let's Try! ① “フィルイン(ブレイク)メモリー”を設定する。

手順 ① パネルの[ブレイク]ボタンを押し点灯(フィルインの場合は点滅)させる。 ②この状態でメモリーする。
フィルインメモリーとは、リズムの設定をフィルインの状態でもメモリーすることです。この設定をすると、フィルインの発音中に、レジストメモリーチェンジをしてもフィルインが途切れず、リズムがスムーズに繋がります。

Let's Try! ② アカンパニメントのセクションを設定する。

手順 ① パネルの選ばれているリズムボタンを押す。 ② ページボタンで <2>または<3>へ進み設定する。
アカンパニメント(自動伴奏)は 5 つのパートに分かれており、自由に ON.OFF することができます。

アレンジのジャンル ブラスバンドサウンドを、レジメで簡単に演奏できるアレンジです。

演奏上のポイント ベースは譜面では、付点二分音符となっていますがA.B.C.でオルタネートするアレンジです。ペダルメモリーを使用しないため、音価を十分に保ってください。できればABCを使用せずに、自分で動かしてもよいですね。冒頭は、リズムセクションの操作を左手でしますのでスムーズにできるよう練習しましょう。

大木裕一郎